



顧客成功事例

50倍の成長、妥協ゼロ： TrianzのEDB PostgreSQL® によるデータベース変革





顧客：Trianz

2018年12月からEDB顧客

Mohamed Haris

Postgres DBA, Senior Technical Lead, Trianz

課題：PCI準拠を維持しながら、4TBの決済プラットフォームデータと数千のOracleストアードプロシージャをPostgreSQLに移行し、ダウンタイムをゼロにする

EDB ソリューション：EDB エンタープライズプラン

結果：EDBとの協力により、Trianzは決済インフラ全体をPostgresに移行し、決済処理量を大幅に拡大しつつ、コストを削減し、セキュリティコンプライアンスを確保しました。



概要

デジタルトランスフォーメーションの加速

Trianz は設立以来、クラウドコンピューティング、データ分析、人工知能、デジタル体験を活用し、革新を促進し、顧客に競争優位性をもたらす最先端のプラットフォーム構築に注力してきました。

技術スタックを評価する際、Trianz は支払いゲートウェイプラットフォームの最適化の機会を見出しました。Trianz の IT リーダーは、Oracle から PostgreSQL へ移行することで運用コストを削減し、技術的な柔軟性を高め、PostgreSQL をすでに使用している顧客の技術的嗜好により良く対応できると判断しました。この移行はまた、顧客がより高い投資収益率で成功するデジタルトランスフォーメーションを達成する手助けをするという広範な使命を支援することになります。



EDB が Postgres を結ぶ

Postgres への移行には大きな課題がありました。それは、4TB のデータと数千のストアードプロシージャを Oracle から PostgreSQL に複製して移行する必要があったことです。これらのプロシージャは単なるデータベース操作ではなく、プラットフォームのコアビジネスロジックの 80% を含んでおり、データ検証からトランザクション処理まですべてを処理しています。この深い統合のため、新しいデータベースソリューションは Oracle の特定のコーディングアプローチとの互換性を維持する必要がありました。これは、何年にもわたる開発作業を保存し、移行中およびその後のサービスの中断を防ぐための重要な要件でした。

EnterpriseDB (EDB) は、独自の利点を組み合わせた理想的なソリューションとして登場しました。これにより、Trianz は既存のストアードプロシージャへの投資を維持しつつ、Oracle 互換性を活かすことができました。ACID 準拠でトランザクションの整合性を確保し、サービスのシームレスな提供を実現する堅牢な高可用性機能、そして Oracle と比較して顕著なコスト優位性があります。EDB Postgres を選択することで、Trianz は大規模な移行に伴うリスクと複雑性を最小限に抑えながら、データベースインフラを近代化することができました。

「コスト、パフォーマンス、ビジネス上の利点などを総合的に考慮した結果、EDB が明白な選択肢でした」と Trianz のシニアテクニカルリードである Mohamed Haris 氏は述べています。

“Postgres EDB への移行後 5 年間で、支払い取引は約 50 倍に増加しましたが、この移行によってスケーリングの需要に対応できるようになりました。”

Mohamed Haris

Postgres DBA, Senior Technical Lead, Trianz



ビジネスと 4TB のデータを円滑に処理

4TB のデータを Postgres に移行するために、チームは Oracle から Postgres への移行を段階的に実施しました。EDB Postgres のセットアップ後、Triantz は単一のマスターモデルに移行し、複数地域に待機ノードを配置することで、取引量の増加に対応するための信頼性とスケーラビリティを向上させました。

妥協せずにデータの安全を確保する

Triantz は機密性の高い支払いデータを処理する企業として、厳格なセキュリティ要件の下で運営されています。そのシステムは、PCI DSS、SOC、ISO 認証など、複数のセキュリティフレームワークに準拠する必要があります。これらの年間認証基準を満たすためには、PostgreSQL インフラ全体で包括的なセキュリティ対策が求められます。

EDB は、データ暗号化や詳細なユーザーアクセス管理、セキュアなログインシステムなどの組み込み機能を通じて、Postgres のセキュリティ要件を満たす重要な役割を果たしています。透過的データ暗号化 (TDE) は、データがディスクに書き込まれる前に自動的に暗号化し、認可されたユーザーやアプリケーションがアクセスする際に復号するもので、アプリケーションコードに変更を加える必要はありません。

EDB の包括的な監査ログは、すべてのデータベース活動を追跡し、PCI DSS 準拠の重要な要件を満たしています。定期的なセキュリティ更新とパッチを通じて、EDB は Triantz が強固なセキュリティ保護を維持しながら、認証プロセスを効率化するのを支援しています。



EDB PostgreSQL AI について

EDB PostgreSQL AIは、初のオープンでエンタープライズグレードの主権データとAIプラットフォームであり、安全でコンプライアント、完全にスケーラブルな環境をオンプレミスおよびクラウドで提供します。グローバルなパートナーネットワークによってサポートされ、EDB PostgreSQL AIはトランザクショナル、分析、およびAIワークロードに適合し、組織がデータとLLMを必要な場所、時間、方法で運用できることを可能にします。詳細は www.enterprisedb.com をご覧ください。

© EnterpriseDB Corporation 2025. All rights reserved.

EDB と共に成長の道を築く

Trianz はデータベース環境の限界を押し広げ、AI 駆動技術と革新的なツールを取り入れ、増え続ける支払い量を処理しています。この先見的なアプローチにより、顧客は競争力を維持し、新しい機会を活かすことができます。

EDB PostgreSQL への切り替えは画期的で、Trianz は 5 年間で処理能力が 50 倍に増加し、運用コストも削減されました。この劇的な成長にもかかわらず、プラットフォームは厳格な PCI 準拠を維持し、EDB PostgreSQL の高可用性アーキテクチャによって、取引量が増加し続けても信頼性のあるサービスを確保しています。